災害時の効果発揮事例

国土強靱化 NATIONAL RESILIENCE

概 要:指定避難所である穴水町立向洋小学校において、空調設備の整備を行っていたことにより、能登地震発災後 に避難所として支障のない避難生活が可能となった。

対 策 名: 25 学校施設における空調整備に関する緊急対策 〈3か年緊急対策〉【文部科学省】

■ 実施主体:石川県穴水町

■ 実施場所:石川県穴水町

■ 事業概要:石川県穴水町における指定避難所となる穴水町立 向洋小学校において、空調設備の整備を行った。

■ 事業費:約2,300万円の内数 (うち3か年緊急対策約2,300万円の内数) 事業実施年度 平成30年度

■ 効果

## <被害概要>

穴水町では、震度6強を観測した能登半島地震により、住宅の全・ 半壊が多数あり、大量の避難所利用者が生じた。向洋小学校においては最大74人の避難者を受け入れた。



## <効果>

穴水町立向洋小学校は避難所として使用されたが、空調設備を整備していたため、冬季であっても温熱環境として支障のない避難 生活が可能となった。

## <発災後の向洋小学校校舎の状況>



※落下の危険のある照明器具を撤去した後、避難所として利用。